

デジタル田園都市国家構想交付金の効果検証について

目次

1	デジタル田園都市国家構想交付金について.....	1
2	地方創生推進タイプについて.....	2
3	PDCAサイクルと総合計画協議会の役割について.....	3
4	令和5年度活用実績一覧.....	4
5	令和6年度採択内容一覧.....	5
6	令和5年度事業KPI（重要業績評価指標）の実績.....	6

1 デジタル田園都市国家構想交付金について

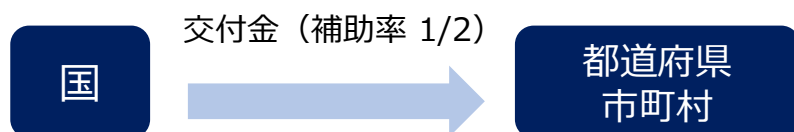
- デジタル田園都市国家構想交付金は、デジタル技術の活用により地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金及びデジタル田園都市国家構想推進交付金を統合し、R4年度第2次補正予算において新たに創設された。
- 三条市では、総合計画に位置付ける取組を始めとする各種事業を効果的、効率的に推進するための財源確保を図る観点で、前身の地方創生推進交付金等から、本交付金を積極的に活用してきている。
- 活用に当たっては、具体的なKPI（重要業績評価指標）を設定するとともに、PDCAサイクルによる適切な事業実施を行うことが要件とされている。

2 デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）について

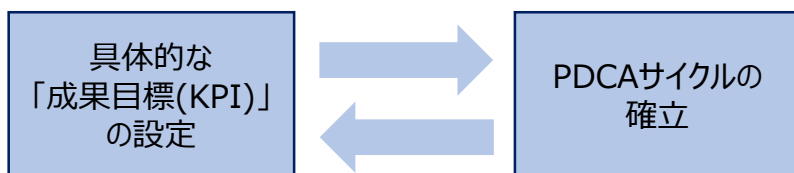
制度概要・目的

- デジタルの活用などによる観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組(**主にソフト事業**)を支援
- 地域再生法に基づく法定補助の交付金として、安定的な制度及び運用を確保

【資金の流れ】



【PDCAサイクルによる事業実施】



対象事業等

【対象事業等】

自立性、官民協働、地域間連携、政策間連携、デジタル社会の形成への寄与等の要素を有する取組等(先駆型・Society5.0型：最長5年間、横展開型：最長3年間)

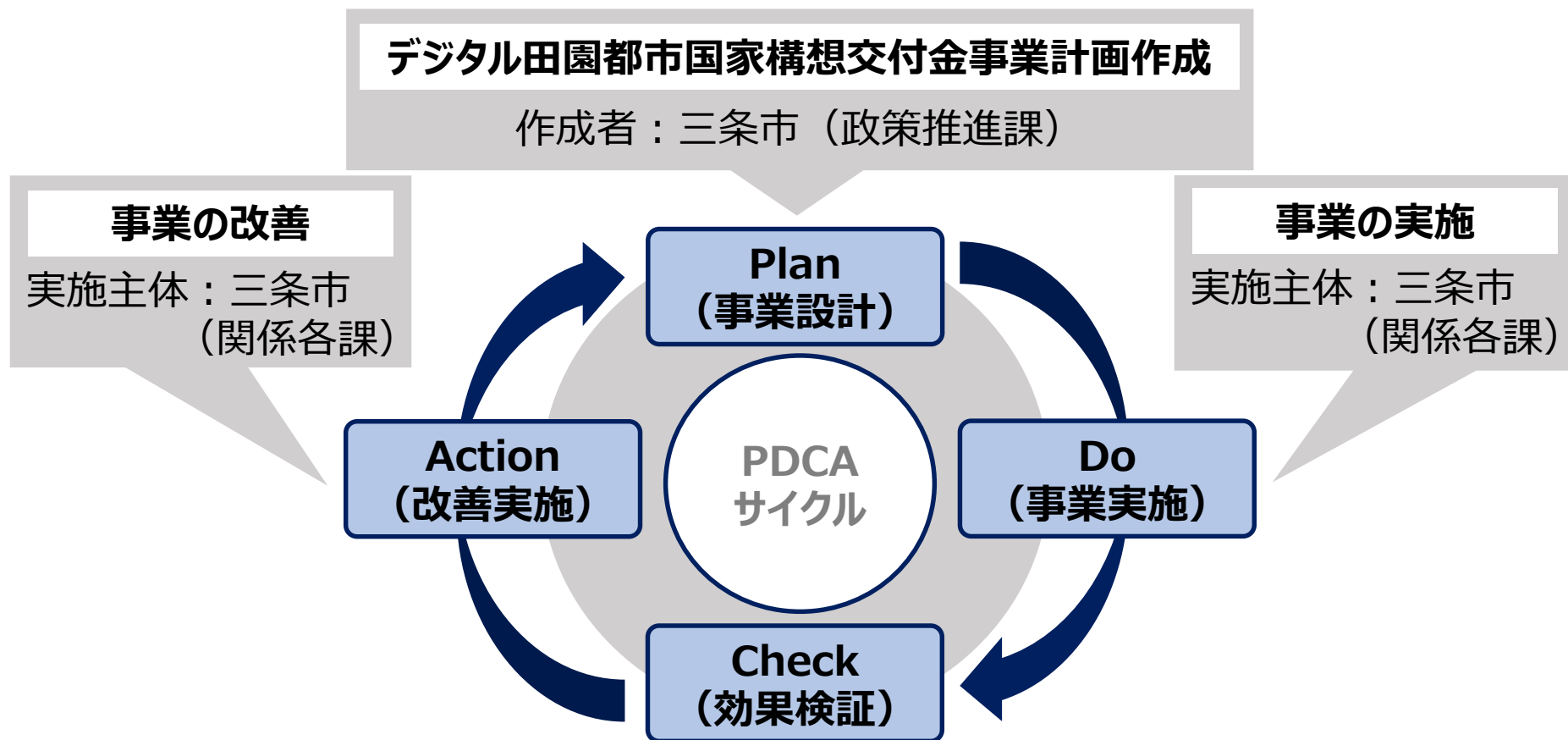
事業分野例)

農林水産、観光振興、ローカルイノベーション、地方への人の流れ、働き方改革、まちづくり

	交付上限額	申請上限件数
都道府県	先駆 3.0億円 横展開 1.0億円	原則 4 事業
中枢中核都市	先駆 2.5億円 横展開 0.85億円	原則 3 事業
市町村	先駆 2.0億円 横展開 0.7億円	原則 2 事業

※ Society5.0タイプは都道府県・中枢中核都市・市町村ともに交付上限額（国費）3.0億円、申請上限件数の枠外

3 PDCAサイクルと総合計画協議会の役割について



- 検証主体：三条市総合計画協議会
- 検証時期：毎年度の会議開催時
- 検証方法：行政評価における事後評価結果及びKPI（重要業績評価指標）の検証

4 令和5年度活用実績一覧

地方創生推進タイプ

(単位：円)

No.	事業名称	事業区分	事業期間	事業費（実績）	交付額（実績）
1	不易流行×ウェルビーイングによるものづくりのまち未来協創戦略	横展開	R5～R7	21,637,193	10,818,596
2	多様性への理解促進と生きがいづくりを通じた地域コミュニティの活力創出事業	〃	〃	7,614,630	3,807,315
3	人材・学・企業の結集「課題先進地からのデジタルイノベーション戦略」※1	〃	R5～R9	12,749,550	6,374,775
合計				42,001,373	21,000,686

※1 新潟県ほか三条市を含む県内15自治体による広域連携事業（代表自治体：新潟県）

5 令和6年度採択内容一覧

地方創生推進タイプ

(単位：円)

No.	事業名称	事業区分	事業期間	事業費	交付決定額
1	不易流行×ウェルビーイングによるものづくりのまち未来協創戦略	横展開	R5～R7	30,980,000	15,490,000
2	多様性への理解促進と生きがいづくりを通じた生涯活躍のまち推進事業	〃	〃	8,369,000	4,184,000
3	人材・学・企業の結集「課題先進地からのデジタルイノベーション戦略」 ※1	〃	R5～R9	15,000,000	7,500,000
4	半世紀を経て完成する歴史の道八十里越街道と日本一の地方創生路線只見線が繋ぐ新たな広域観光×（エクス）圏創生プロジェクト ※2	〃	R6～R8	5,355,000	2,677,000
合計				59,704,000	29,851,000

※1 新潟県ほか三条市を含む県内15自治体による広域連携事業（代表自治体：新潟県）

※2 只見町、南会津町、金山町、三条市及び魚沼市による広域連携事業（代表自治体：只見町）

6 KPI（重要業績評価指標）の実績

事業No.1 不易流行×ウェルビーイングによるものづくりのまち未来協創戦略

事業概要 人材不足や労働生産性の低さといった課題を克服し、このまちのアイデンティティである「ものづくり」を将来にわたり守っていくため、製品の高付加価値化や職場のウェルビーイングの実現に向けた必要な環境づくり、また、デジタルトランスフォーメーションなどの時代の変化に適応するための取組を行うもの

個別事業	KPI（重要業績評価指標）	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
○ ものづくりプラットフォーム構築・実装推進事業 ○ 販路開拓支援事業 ○ 事業承継等推進事業 ○ 労働環境改善・働きがい向上モデル企業創出事業	地域の労働生産性（生産年齢人口1人当たりの付加価値額）	+1.1%	-18.9%
	事業を通じて労働生産性（1人当たり付加価値額）が増加した企業数	20件	4件
	各事業のアウトプット件数の合計	20件	49件

事業No.2 多様性への理解促進と生きがいづくりを通じた地域コミュニティの活力創出事業

事業概要 女性、若者、高齢者、障がい者、移住者といった属性に関係なく、誰もが居場所と役割を持って活躍できるコミュニティを形成するため、理解を育む多様な交流機会創出のための取組や誰もが生きがいを持てる社会づくりのための取組を行うもの

個別事業	KPI（重要業績評価指標）	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
○ ユニバーサルスポーツイベント事業下田郷の大自然を活用したスポーツ推進事業 ○ 性的マイノリティへの理解促進事業 ○ トップアスリート体感事業 ○ トップアスリート支援事業	ユニバーサルスポーツイベントへの参加者数	300人	390人
	トップアスリート体感イベントへの参加者数	1,000人	1,587人
	性的マイノリティの認知度	71.8%	88.2%

6 令和5年度事業KPI（重要業績評価指標）の実績

事業No.3

人材・学・企業の結集「課題先進地からのデジタルイノベーション戦略」※1

事業概要

地域課題を起点に課題解決や新ビジネス創出等に意欲ある企業・人材・大学等の結集を図り、新潟県の構造的な課題の解決やイノベーションの創出を通じた豊かで便利なデジタル社会の実現を目指すための取組を行うもの

主な個別事業	KPI（重要業績評価指標）	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
○ IT企業等を活用した中小企業に対するDX化推進事業（三条市） ○ 地域課題を集約し企業とマッチングを図る「Challenge from Niigata事業」（新潟県） ○ つばめジョブサポート事業（首都圏人材の兼業・副業マッチングサイト運営）（燕市） ほか	地域未来投資促進法による「新潟県第4次産業革命分野・デジタルイノベーション創出連携支援計画」構成大学等の県内就職率（新潟大学、長岡技術科学大学、新潟工科大学、長岡造形大学、長岡工業高等専門学校）	42.8%	37.7%
	本事業による付加価値創出額（地域未来投資促進法による地域経済牽引事業の付加価値創出額）	1.5億円	6.3億円
	サテライトオフィスの立地件数	73件	97件
	人材・企業・大学等が結集するエコシステムの形成	事業最終年度（R9）に達成※2	現時点で未達

※1 新潟県ほか三条市を含む県内15自治体による広域連携事業（代表自治体：新潟県）

※2 本事業の最終年度（令和9年度）において、本事業によらず、企業間等の独自のマッチングやDXの取組による地域未来投資促進法の地域経済牽引事業（企業の成長分野への取組を知事が承認）の付加価値創出額が、本事業による付加価値創出額（8.5億円）と同程度となっていることにより達成と評価する。